



## 昭和62年度情緒障害教育教員養成課程活動記録抄

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 公開日: 2017-07-26 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	<a href="https://hokkyodai.repo.nii.ac.jp/records/7786">https://hokkyodai.repo.nii.ac.jp/records/7786</a>

## 昭和62年度 情緒障害教育教員養成課程 活動記録抄

(前期 4月～9月)

- 4月13日(月) 入学式(体育館)・オリエンテーション(ゼミ室)・懇親会(厚生会館)  
7期19名入学
- 4月14日(火) 講義開始
- 4月16日(木) 旭川市愛育センター見学
- 4月21日(火) 合宿研修(深川青少年スポーツセンター, ~22日)
- 4月28日(火) 北海道療育園見学
- 5月8日(金) 健康診断(5月20・21日)
- 5月22日(金) 五月祭(~24日)
- 5月26日(火) 鷹栖養護学校実地指導(~28日)
- 6月1日(月) 開校記念日
- 6月6日(土) 寧楽共働学会訪問(8名・~7日)
- 6月16日(火) 札幌静療院・院内学級, 北海道特殊教育センター見学
- 6月19日(金) 旭川養護学校実地指導開始
- 6月24日(水) 研究論文中間発表会
- 6月30日(火) 研究論文カード提出(教務係)
- 7月上旬 実習校挨拶
- 7月18日(土) 夏至祭り・旭岳登山(~19日, 大雪山自然教育研究施設, 大人15名, 子供3名)
- 7月27日(月) 音楽リズム集中授業(~30日)
- 7月30日(木) 旭川市情緒障害児父母の会キャンプ(層雲峡キャンプ村1泊2日) 全員参加
- 8月1日(土) 第11回北海道教育大学情緒障害教育研究会, 桜井1「情緒学級における遊びの指導」他, 参加者修了生16名, 現役9名, 大学教官3名
- 8月2日(日) 重度重複障害児の心理集中授業(~5日)
- 8月6日(木) 夏休み(~25日・論文準備)
- 8月26日(水) 研究論文中間発表会
- 8月29日(土) 障害児教育実習オリエンテーション
- 8月31日(月) 障害児教育実習開始・鷹栖・東川日章・正和・愛宕・緑丘
- 9月12日(土) 障害児教育実習修了
- 9月24日(木) 北海道情緒障害教育研究会稚内大会(~25日) 7期14名参加
- 10月3日(土) 前期修了

(後期 10月～3月)

- 10月5日(月) 後期授業開始
- 10月27日(火) 旭川盲学校実地指導(~29日)
- 11月10日(火) 旭川聾学校実地指導(~12日)
- 12月15日(火) 児童精神医学集中授業(~18日)
- 12月19日(土) 研究論文提出(講座主任宛)
- 12月21日(月) 冬休み(~1月5日・紀要原稿作成)
- 1月6日(水) 研究紀要原稿提出(講座主任宛)
- 1月6日(水) 情緒障害臨床指導法集中授業(~9日)
- 1月9日(土) 情緒課程新年会(大雪荘)
- 1月10日(日) 情緒障害教育II集中授業(~13日)
- 1月20日(水) 研究紀要完成原稿提出
- 1月21日(木) 研究紀要編集作業(25日まで)
- 1月26日(火) 紀要原稿用度係へ
- 1月27日(水) 昭和63年度情緒障害教育教員養成課程入学試験
- 1月30日(土) 研究論文教務係提出
- 2月1日(月) 研究論文発表会用レジュメ集原稿提出
- 2月2日(火) 発表会予行演習(四百字詰原稿用紙8枚)・レジュメ集印刷
- 2月3日(水) レジュメ集印刷製本(120部)
- 2月4日(木) 教情研・研究論文発表会準備
- 2月5日(金) 第12回北海道教育大学情緒障害教育研究会・発表者早瀬6「重度重複障害児の身振りサイン」・牧野6「DSMIII R」・島山3「登校拒否の1事例」・菅原3「全盲児への色彩指導」・土屋4「情緒学級でのあまりものを言わない子の指導」参加者, 修了生10名, 現役19名, 大学教官3名, 特別参加2名
- 2月6日(土) 第7回情緒障害教育教員養成課程研究論文発表会, 参加者, 修了生17名, 現役19名, 講師4名, 学外23名, 大学教官4名
- 2月8日(月) 発表会参会者への礼状発送
- 2月22日(月) 研究紀要初校(24日まで)  
講義修了, 以後3月まで実地研修
- 2月26日(金) 第2校正
- 3月1日(火) 第3校正
- 3月2日(水) 修学旅行(層雲峡1泊2日)
- 3月10日(木) 研究紀要第7号完成
- 3月14日(月) 研究紀要発送
- 3月22日(火) 修了式 7期19名修了

(この活動記録には毎週の講義・演習・論文指導・論文制作活動・各自の研修活動は省略)